証券コード:6899

株主の皆様へ 第49期中間報告書 (平成23年4月1日~平成23年9月30日)

heart interface.

心がつたわる通信・制御・電装技術



平素は格別なるご高配を賜り厚く御礼申しあげます。ここに、第49期中間報告書(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申しあげます。

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、東日本大震災により大きな打撃を受けた生産活動もサプライチェーンの復旧により回復傾向にありますが、欧米の財政問題による世界的な景気の減速や円高の進行などにより厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは環境変化に強い経営構造の構築に向け、環境対応車を対象とした事業展開・新規事業領域参入に向けた技術開発を進めるとともに、生産性の向上やコスト削減の徹底により経営体質の強化を図ってまいりました。また、基幹事業の製造の中枢拠点として新工場の建設を進めてまいりました。

海外事業につきましては、アジア市場でのビジネス拡大のための営業力強化や部品の海外調達の拡大、設備拡充のための積極投資を実施し、継続的な成長へ向けた足固めを図ってまいりました。

新規分野のモービル・パワーエレクトロニクス事業におきましては、電動二輪車用急速充電器の生産を開始したほか、微細加工技術を活用したマイクロニードルについては報道機関へ発表するとともにHOSPEX Japan 2011に出展し事業化に向けた取り組みを開始いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、震災による減産の影響が後半には持ち直したものの売上高は13,922百万円(前年同四半期比14.2%減)、営業損失は130百万円(前年同四半期は営業利益333百万円)となり、また円高による為替換算損失により経常損失は315百万円(前年同四半期は経常利益68百万円)、四半期純損失は389百万円(前年同四半期は四半期純利益48百万円)となりました。

第49期通期の業績予想につきましては、上半期の損失を挽回し、営業利益350百万円を予定しております。 なお、第49期中間配当金は、1株につき5円とさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、今後とも、相変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成23年12月



代表取締役社長 小野塚 賢平

(1) 医療用マイクロニードルシステム(プロトタイプ)を開発

新規事業領域への取り組みとしては、「微細加工技術」と「精密射出成形技術」を融合し、浜松医科大学との共同研究を通じて改良を重ねてきた結果、医療用マイクロニードルシステムのプロトタイプを完成いたしました。完成したサンプルは、平成23年11月9~11日に東京ビッグサイトにて開催された"HOSPEX Japan 2011"に出展し、大手医療機器メーカー、製薬会社等から多くのお問い合わせをいただいております。

マイクロニードルは、極細の針を皮膚の浅い層に穿刺することで、痛みを伴わない「注射」を実現でき、例えばワクチン投与や糖尿病の治療など今後の医療に対して大きな可能性を有しています。

今回発表したマイクロニードルは、プラスチック射出成形でありながら高強度かつ先端R 10μ m以下を実現し、針内部には薬液を送るための流路を設けるなど高度な内容となっています。





左側: 当社マイクロニードル 流路断面状態

右側: 通常注射針(27G:外 形0.4mm穴径0.22mm)

(2) 新工場の建設 《掛川工場(静岡県)≫

当社では、基幹事業の製造の中枢拠点として新工場を建設中です。

今後、新工場を核に新たな事業展開に向け、東海地震への対策も含め製造拠点の合理的な再レイアウトを進めてまいります。

新工場の概要 鉄骨造5階建 敷地面積 7,935㎡ 延べ床面積 15,790㎡

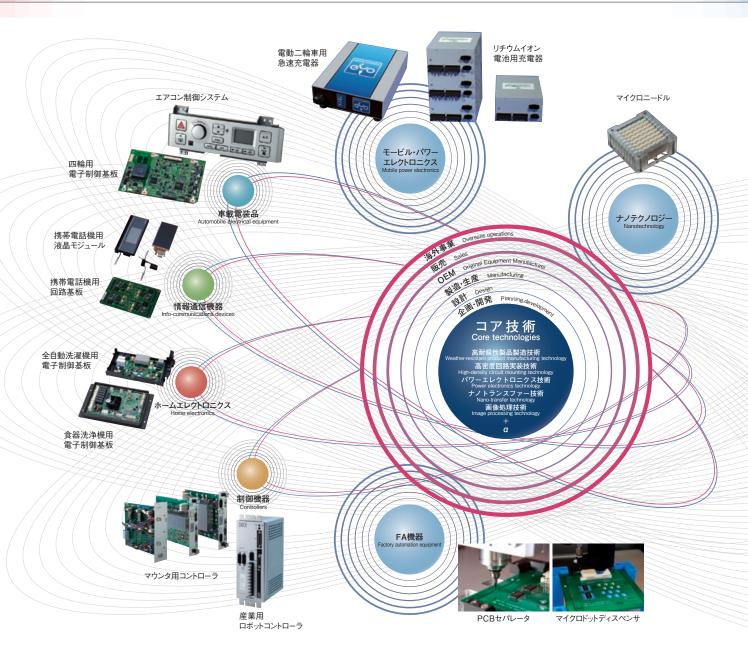
完成予定 平成23年12月



完成予想図



事業内容 Our Products



■売上高(セグメント別)

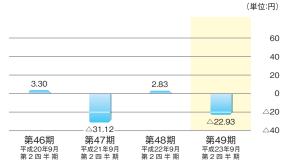


- (注) 1. 第46期から第48期の実績につきましては、第49期の報告セグメントの区分に 組み替えて記載しております。
 - 2. その他の主要製品は、産業用ロボットコントローラ、FA機器です。

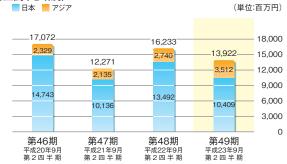
経常利益又は経常損失



■1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失



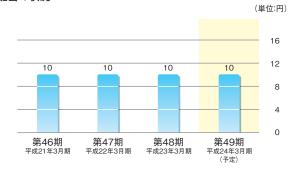
■売上高(地域別)



■四半期純利益又は四半期純損失



配当の状況



連結決算の概要

■連結貸借対照表(平成23年9月30日現在)

(単位	:	百万円)	
-----	---	------	--

科目						当第2四半期末	前期末(平成23年3月期)
					咨	産の部	H17017K (19020 071701)
					д	/王 V / III	
流	動	道	ŧ	産		11,893	12,343
固	定	道	ŧ	産		7,667	7,377
有	形	固	定	資	産	6,648	6,394
無	形	固	定	資	産	169	100
投	資 そ	Ø	他	の 資	産	849	882
Ĭ	資 産	Ø	部	合 言	†	19,560	19,721

			科目			当第2四	半期末	前期末(平成	23年3月期)
負						債の部			
流		動	負	債			7,247		7,204
固		定	負	債			1,345		1,068
	負	債	の部	合	計		8,592		8,272
					純	資産の部			
株		主	資	本			11,284		11,758
	資		本		金		2,476		2,476
	資	本	剰	余	金		2,640		2,640
	利	益	. 剰	余	金		6,217		6,691
	自		己	株	式	\triangle	49	\triangle	49
その他の包括利益累計額				\triangle	318	\triangle	310		
その他有価証券評価差額金				29		37			
	為	替扌	奥 算 ፤	ヲ 整	勘定	\triangle	348	\triangle	348
少	数	株	主 持	分			2		1
	純	資	産の音	『 合	計		10,968		11,448
	負	債・	純資産の	部合	計		19,560		19,721

■連結損益計算書(自 平成23年4月 1 日) 至 平成23年9月30日)

(単位:百万円) **連結キャッシュ・フロー計算書** (自 平成23年4月1日) (単位:百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
売 上 高	13,922	16,233
売 上 原 価	12,622	14,575
販売費及び一般管理費	1,429	1,324
営業利益又は損失 (△)	△ 130	333
営 業 外 収 益	81	45
営 業 外 費 用	266	310
経常利益又は損失 (△)	△ 315	68
特 別 利 益	0	3
特 別 損 失	32	45
税金等調整前四半期純利益又は損失(△)	△ 346	25
法 人 税 等	43	△ 16
少数株主損益調整前四半期純利益又は損失(△)	△ 390	42
少数株主損失	△ 1	△ 5
四半期純利益又は損失(△)	△ 389	48

科目	当第2四半期	前第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	354	△ 28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 904	△ 164
財務活動によるキャッシュ・フロー	469	△ 80
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 14	△ 46
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△ 95	△ 319
現金及び現金同等物の期首残高	1,386	1,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,290	880

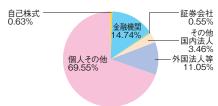
株式の状況 (平成23年9月30日現在)

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	17,085,034株
株主数	1,994名

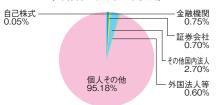
大株主

:	株主	名		持株数	持株比率
				(株)	(%)
朝	元	愃	融	2,353,106	13.8
BBH FO STOCK		Y LOW-PRIC	ED	1,683,000	9.9
A S	T I	共 栄	숲	1,541,440	9.0
A S	T I 従 i	業員 持株	숲	912,297	5.3
竹	田	和	平	449,000	2.6
株 式	会 社 名	古 屋 銀	行	396,000	2.3
株 式	会 社	静 岡 銀	行	360,000	2.1
日本:	生命保	険 相 互 会	社	311,200	1.8
岩	崎	泰	次	205,000	1.2
日本マスタ	ートラスト信託	銀行株式会社(信	託口)	203,000	1.2

[所有株式数別分布状況]



〔所有株主数別分布状況〕



会社概要

Corporate Profile

■会社概要 (平成23年9月30日現在)

名 ASTI株式会社

文 社 名 ASTI CORPORATION

本 社 静岡県浜松市南区米津町2804番地

設 立 1963年5月

資 金 2,476,232,516円 本

主要製品

車載電装品

各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、 車載・船舶用ワイヤーハーネス

ホームエレクトロニクス

洗濯機用電子制御基板、食器洗浄機用電子制御基板、 衣類乾燥機用電子制御基板

情報通信機器

携帯電話機用回路基板、プリンター用電子制御基板

その他

産業用口ボットコントローラ、FA機器

経営体制(平成23年9月30日現在)

会 長 代表取締役社長 小野塚 瞖 平 専務取締役 井 上 昭 史 締 役 野 武 志 取 末 取 締 役 内 山 康 弘 取 締 役 小野寺 順 取 締 役 寺 田 昌 志 取 締 伸 和 鈴 木 取 締 井 田 優

常勤監査役 深 津 信 敏 杳 役 雅 弘 藤 \blacksquare

> 役 田 中 範 雄

查

株主メモ

度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当基準日 3月31日及び中間配当を実施する場合は9月30日

単 元 株 式 数 1.000株

株主名簿管理人 特別口座管理機関

みずほ信託銀行株式会社

連 絡 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

方 電子公告 (http://www.asti.co.jp) 告 法

> ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告を することができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

<郵便物送付先・電話お問い合わせ先>

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合			
お問い合わせ先		みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)			
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほインベスターズ証券株式会社 全国本支店			

|未払配当金のみ、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。

ご注意

支払明細発行は特別口座の 単元未満株式の買取・買増 場合の「お問い合わせ先」以外の株式売買はできま までご連絡ください。 せん。

○配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定 に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資 料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支 払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを 実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力 をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

http://www.e-kabunushi.com アクセスコード 6899

いいかぶ

Yahoo!、MSN、exciteのサイト 内にある検索窓に、いいかぶと 4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元にで回答いただいた方の中が 到着してから約2ヶ月間です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主 リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 http://www.a2media.co.jp)※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させて 『##── いただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

「e-株主リサーチ事務局」

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

〔ホームページのご案内〕 URL http://www.asti.co.jp



ASTI株式会社

T432-8056 静岡県浜松市南区米津町2804番地